

第2回 八千代地区小学校統合準備委員会 要点録

開催日時：平成26年8月7日（木）午後7時～8時10分

開催場所：八千代文化センターフォルテ（2階大ホール）

参加状況	<p>■委員会委員（敬称略）</p> <p>黒田 戒三 刈田小学校区内の振興会代表</p> <p>◎田原 正徳 根野小学校区内の振興会代表（委員長）</p> <p>城市 直子 刈田小学校保護者会の代表</p> <p>門出 泰典（欠席） 刈田小学校保護者会の代表</p> <p>岩下 雅俊 根野小学校保護者会の代表</p> <p>清水 朋子 根野小学校保護者会の代表</p> <p>○長田 義男 刈田保育園保護者会の代表（副委員長）</p> <p>岡田 真平 八千代南保育園保護者会の代表</p> <p>本田 誠 ひの川幼稚園保護者会の代表</p> <p>雛田 和博 刈田小学校の校長</p> <p>中村 忍 根野小学校の校長</p> <p>升田 洋司 八千代中学校の校長</p> <p>■安芸高田市</p> <p>叶丸 一雅 安芸高田市教育委員会教育次長</p> <p>児玉 晃 安芸高田市教育委員会学校教育課長</p> <p>二井岡 直文 安芸高田市教育委員会学校教育課主幹</p> <p>土井 実貴男 安芸高田市教育委員会教育総務課長</p> <p>柳川 知昭 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係長</p> <p>倉田 英治 安芸高田市教育委員会教育総務課学校施設係専門員</p>
傍聴	5人
会議次第及び資料	<p>会議次第</p> <p>1. 開 会</p> <p>2. 諸般の報告</p> <p>3. 協議項目</p> <p>（1）専門部会の設置と担当部会別協議項目（案）について</p> <p>（2）協議項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合校の位置について ・通学方法について ・遠距離通学助成について ・放課後対策について <p>4. 事務連絡</p> <p>5. 閉 会</p> <p>【資料】</p> <p>資料1：統合校の選定表</p>

	<p>資料 2 : 財政状況説明資料</p> <p>資料 3 : 放課後対策資料</p> <p>別紙 : 担当部会別協議項目 (案)</p>
<p>会 議 概 要</p>	
事務局	<p>1. 開 会</p> <p>ただいまから第 2 回八千代地区小学校統合準備委員会を開会致します。田原委員長の進行によりお願い致します。</p>
委員長	<p>それでは準備委員会を始めます。事務局より本日の会議内容について報告をお願いします。</p>
事務局	<p>2. 諸般の報告</p> <p>本日の会議の進め方について、報告させていただきます。先般、第 1 回準備委員会で、総務部会、教育振興部会、学校史編纂部会の 3 つの専門部会を設置して、それぞれ調査・研究をするということとさせていただきましたが、委員さんの受け止めが必ずしも統一されていないと感じましたので、本日は専門部会の設置と担当部会別の協議項目 (案) について、再度確認をしていただきたいと思います。</p> <p>まず初めに、専門部会の設置と担当部会別協議項目 (案) の確認をしていただき、その後、統合校の位置、通学方法、遠距離通学助成、放課後対策の 4 つの協議項目について提案させていただければと考えております。</p>
委員長	<p>ただいまの報告ですが、なにかご意見ご質問はございませんか。</p> <p>なければ協議事項に入ります。事務局より、部会の設置、担当部会別協議項目 (案) について、提案をお願いします。</p>
事務局	<p>3. 協議項目</p> <p>部会の設置と部会別の協議項目について説明します。</p> <p>専門部会につきましては、要項第 7 条の規定により、総務部会、教育振興部会、学校史編纂部会の 3 部会を設置するものでございます。教育内容など専門的なことについては小中学校教員で構成する教育振興部会、閉校誌のことについては学識経験者を含めた学校史編纂部会で専門的に検討していただきたいと思いますと考えていますので、その設置について提案致します。</p> <p>なお、専門部会での協議の経過や結果については、この準備委員会に報告をされますので、そこで確認をして、最終的には市長をトップとする推進本部で決定していく流れとなっております。</p> <p>それぞれの部会が担当する協議項目については、別紙の担当部会別協議項目 (案) をご覧ください。1 番の統合目標年月日から 4 4 番の入学式までの 3 8 件が総務部会、7 番の校訓から 7 0 番の学校評議員までの 3 1 件が教育振興部会、4 0 番閉校誌等の 1 件については学校史編纂部会での協議項目ということになっており、それぞれの項目について部会を開催し協議していただくことになります。</p>
委員長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、ご質疑ありませんか。</p> <p>ないようですので、本件につきまして専門部会を設置して協議することを決定します。では、協議事項に入ります。本日の協議項目について、事務局より提案をお願いします。</p>
事務局	<p>協議項目の第 2 号、統合校の位置について提案させていただきます。統合の位置は、現根野小学校である安芸高田市八千代町上根 33 番地 1 とするものです。選定理由につきましては、別紙の統合校の選定表をご覧ください。</p> <p>(別紙 統合校選定表を説明)</p>

	<p>現在の安芸高田市財政状況説明資料について、教育費にかかる決算の状況をご覧ください。</p> <p>(別紙 財政状況説明資料を説明)</p> <p>根野小学校の裏山の急傾斜地の調査の件ですが、5月に業者と契約いたしまして、その後、測量業者が先月まで何回か現地の測量に入っています。広島県とも協議をしながら進めております。結果が分かり次第、概要を報告させていただければと思っております。位置の提案については、以上でございます。</p> <p>次に、通学方法について、提案させていただきます。通学方法は原則として徒歩、自転車、公共交通機関、スクールバスとする。住居から学校までの距離が3キロ以上の者は、公共交通機関またはスクールバスを利用することができる。スクールバスの乗降場所は別途検討するというものでございます。</p> <p>続いて遠距離通学助成について提案します。</p> <p>住所から学校までの距離が3キロ以上の者は、遠距離通学助成の対象者とする。遠距離通学者のうち、公共交通機関利用者は、定期券の100%補助とする。遠距離通学者のうち、スクールバス利用者は保護者負担なしとするというものでございます。</p> <p>最後に、放課後対策児童クラブについて提案させていただきます。提案内容として、希望する児童が通所できる規模の放課後児童クラブを整備する。施設は、既存の建物及び学校施設の活用を図る。既存の施設等の活用ができない場合は、新設により対応するというものでございます。現在の安芸高田市における、児童館・児童クラブなどの放課後対策の概要につきましては、別紙の放課後対策資料をご覧ください。</p> <p>(別紙 放課後対策資料を説明)</p> <p>いずれにしても、最初に申し上げました通り、希望する児童が通所できる規模の放課後児童クラブを確保するという点については、責任をもって整備することで考えております。提案につきましては、以上でございます。</p>
委員長	ただいまの提案に質疑等ありませんか。
委員	中土師・黒瀬など今現在、該当者がなくても、今後、該当者が出てくることがあるので、そのへんは考慮してほしいです。
事務局	それを踏まえて協議します。
委員	この通学助成は統合後継続的に続いていくものなのですか。
事務局	通学に関わっては学校統合すると5年間、国の財政的支援があります。財政状況を勘案しながら、全国的にはスクールバスでも保護者の負担をとっている自治体もありますので、そういったことも研究していくよう考えています。
委員	美土里小など今まで統合したところはどのような形になっているのですか。
事務局	<p>安芸高田市内でこれまで統合した美土里小など、スクールバスの保護者負担をとっているところはありません。</p> <p>バスの台数やルート、乗る場所はそれぞれ子どもの住んでいるところの状況によっても違うと思いますので、この協議のなかで詰めていけばいいのではないかと思います。基本的にはスクールバスを出すのに保護者負担は要らないということを理解していただければと思います。</p>
副委員長	準備委員会が立ち上がるまでの話では、54号線にスクールバスを走らせると路線バスである広電バスの乗車人数が減るので、スクールバスを走らせるわけにはいかないという話だったと思います。

	<p>今回、路線バスとスクールバスの併用を提案されていますが、広電バスの方は納得されるのでしょうか。</p> <p>また、根野小学校の急傾斜地の報告が出ないと話が前に進まないと思います。きちんと報告を受けてから、話しを進めた方がみんなも納得すると思います。</p> <p>合併に賛成か反対かといえば、皆さんそれぞれ意見ありますが、少子化ということもありやむを得ないという意見もあると思います。だからと言ってずっと少子化が続くかといえば、上根バイパスができたので少しずつ子どもが増えていっているようなので、そういうのも考えて行った方がよいと思います。5年後・10年後を考えて、これでよかったと言えるようにしていければと思います。</p>
事務局	<p>今日提案したことは、すべて今日すぐ決めて下さいということではありませんので、それぞれが持ち帰って協議をしてもらうよう継続審議にさせていただきたいと思っています。</p>
委員	<p>やはり崖崩れの心配があります。校舎裏が崩れてしまったら逃げ道がないから、孤立してしまうと思います。</p>
委員	<p>高台の方が安全なのか、刈田小のようなところが安全なのか、どっちもどっちというように思います。</p>
委員	<p>土師ダムが決壊したら刈田小の方が危ないと思いますが、そういった水の災害になることはないと思います。</p>
副委員長	<p>私は阪神大震災を経験していますが、3階建の建物が全壊したり道路が寸断されたりしました。東日本大震災の津波にしてもそうですが想定外の災害があります。それを言い出したらきりがない部分があるとは思っています。</p>
委員	<p>根野小学校の裏山の急傾斜地の調査報告を聞いて、それを各組織に持ち帰って協議されると思います。根野小学校PTAはどうでしょうか。</p>
委員	<p>協議しないといけないと思います。勝手に決められないです。</p>
委員	<p>刈田小学校PTAも集まって何か話をされましたか。</p>
委員	<p>PTA会長と話をして、今度から保育園も小学校と合同で実施する話をしています。</p>
委員	<p>一番心配されるのは刈田小学校の保護者です。5年10年あるいは何十年のことを考えてやらないと、例えば今は黒瀬地区の児童はいないが、将来的には子どもが来る可能性があります。自分たちが子どもの頃は黒瀬地区の子どもは14～15人いました。将来的にも増える可能性があります。「今いないからよい」ではなく、そこまで考えてやらないといけないと思います。バスの待合所も大人ならまだよいが、子どもには必要だと思います。</p>
委員	<p>児童館について、統合した場合、まず根野小学校に第1児童クラブをつくり、加えて定員の関係で、第2児童クラブを作るという話になると思います。仮に現在の刈田の児童館を使うとなると、移動の時間ロスになると思います。新設になると場所的に厳しいので、根野小学校の空き教室を使うことになるかもしれませんが、様々な協議を重ねる必要があると思います。</p>
委員長	<p>いずれにしても、急傾斜地の調査報告を聞いてからになると思います。根野小への統合については、その結果がよければ皆さん考えましょうということになると思います。</p>
事務局	<p>さきほどから意見が出ていますように、急傾斜地の調査結果が出てからでないと言が進まないだろうということですので、なるべく早めに調査報告を上げてもらって報告をさせていただきたいと思っています。ただ最初に申しましたように専門部会の方で、専門的なことは調査することにしておりますので、今日提案したことと同じ提案になるのですが、総務部会を招集させてもらって協議事項</p>

	<p>を提案し、協議を継続していくということにさせて頂きたいと思いますが、よろしいですか。</p> <p>総務部会のメンバーで話合っていただくこととなります。刈田小学校の総務部会メンバーを選出していただくようお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>統合が決まってから、徐々に専門部会の話し合いをするよう考えています。統合がまだはっきり決まっていないのに専門部会で踏み込んだことを話し合うのはおかしいと思います。</p>
委員	<p>保育園は委員を選出せずに、専門部会が進んでは意見が通らないと思ったので、あえて選出し、委員の方にもその旨お願いしています。</p>
委員	<p>部会についても、急傾斜地の結論が出てからの方が良いと思います。そうでないとじっくりこないといいと思います。</p>
委員長	<p>10月頃に調査結果が出るので、それからの方がよいと思いますが、皆さんどうでしょうか。</p>
委員	<p>結果が出て、それぞれ保育所、小学校で意見を聞いてみてからが良いと思います。組織の意見をまとめてからでないと、私たちもこの場で発言のしようがありません。</p>
副委員長	<p>八千代南保育園は反対が出ますか。</p>
委員	<p>出ないです。</p>
副委員長	<p>ひの川幼稚園さんはどうですか。</p>
委員	<p>ひの川幼稚園は、他の小学校や保育園と温度差があります。一度、市教委から来ていただいて話しを聞いたのですが、今まで話し合いをしてきても中々進まない感じになっているので、それを待っているとまたずるずると延びて、この子たちはどうなっていくのだろうかという不安はあります。</p>
副委員長	<p>賛成もあれば反対もあり、それをまとめていかなければならないのは私たちであり、そこらをやはりきちんと伝えていけるようにしなくてはと思います。</p>
委員	<p>急傾斜地の調査はボーリング調査になるのですか。</p>
事務局	<p>まず現在の地形の形状を測量して把握します。根野小学校造成当時の基準通りにできているかということや傾斜角度などにより土量を算出し、土砂が崩れた場合、どのあたりまで影響があるかなどを調べる調査です。</p> <p>小学校に上がるまでの坂道は危険区域に入っていないので、今回の調査対象範囲に入っていません。県が公表しているハザードマップが非常におおまかなものなので、根野小学校に係る部分は本当にどの程度の影響があるのかを調べるものです。</p>
委員	<p>もし危険区域であった場合、どうするのですか。</p>
事務局	<p>根野小学校を建設したのが昭和62年頃で、その当時の基準によって基準通り造られています。</p> <p>この調査結果が出ないと話が進まないということであれば、なるべく早めに結果をだしてもらって、とりあえずはこの準備委員会で報告させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>ちなみに急傾斜地危険区域は地震も想定しているのですか。雨だけですか。</p>
事務局	<p>図面上で、山の角度と高さが5mあるかということだけです。</p>

副委員長	調査方法、計算方法など含めて分かりやすく説明してもらい、結果がこうでしたということをもって、場合によってはこういう工事が必要ですね、次回報告時にお話しいただければと思います。
委員	八千代町内1箇所でもいいので、調査結果を全体説明してもらえば、関心のある人は来ると思います。
委員長	では結果が出て、再度集まっていただくということでよいですか。 本件については、継続審議ということにさせていただきます。次回の開催予定等について事務局からお願いします。
事務局	次回日程は、委員長さんと相談して決めさせていただきます。
委員長	閉会にあたり、教育次長からあいさつを受けます。
教育次長	お疲れのところ熱心にご協議いただき、ありがとうございました。急傾斜地の調査については、出来るだけ早くできるよう、業者に連絡をして、皆さまに速やかにご報告させていただくようにしたいと思いますので、よろしくお願い致します。

協議項目 第 2 号 統合校の位置について

平成26年8月7日 提出

協議項目	統合校の位置について
提案内容	統合校の位置は、現根野小学校である安芸高田市八千代町上根33番地1とする。
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 準備委員会で確認

提案書

- | | | | |
|------|--------|---|----------|
| 協議項目 | 第 25 号 | } | 通学方法について |
| 協議項目 | 第 30 号 | | |
| 協議項目 | 第 31 号 | | |
| 協議項目 | 第 32 号 | | |

平成26年8月7日 提出

協議項目	通学方法について
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・通学方法は、原則として徒歩、自転車、公共交通機関、スクールバスとする。 ・住居から学校までの距離が3km以上の者は、公共交通機関又はスクールバスを利用することができる。 ・スクールバスの乗降場所は別途検討する。
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 準備委員会で確認

提案書

協議項目 第 34 号 }
 協議項目 第 35 号 } 遠距離通学助成について

平成26年8月7日 提出

協議項目	遠距離通学助成について
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・住居から学校までの距離が3km以上の者は、遠距離通学助成の対象者とする。 ・遠距離通学者のうち、公共交通機関利用者は、定期券の100%補助とする。 ・遠距離通学者のうち、スクールバス利用者は保護者負担なしとする。
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 準備委員会で確認

協議項目 第 36 号 放課後児童クラブについて

平成26年8月7日 提出

協議項目	放課後児童クラブについて
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・希望する児童が通所できる規模の放課後児童クラブを整備する。 ・施設は、既存の建物及び学校施設の活用を図る。 ・既存施設等の活用ができない場合は、新設により対応する。
協議結果	
確認日	平成 年 月 日 第 回 準備委員会で確認

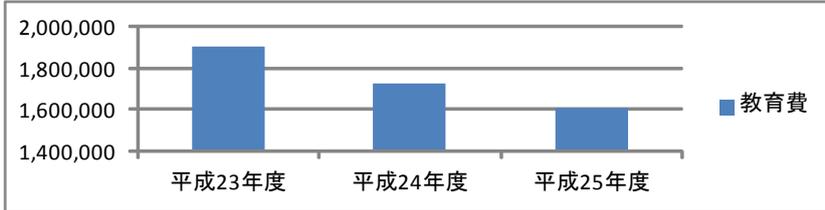
統合校の選定表
八千代地区

項 目		評 価 目 的	客 観 基 準	刈田小学校		根野小学校		評 価 の 基 準
大項目	小項目			数値	評価	数値	評価	
児童数	28年度児童数	期間最終の児童分布		50	3	91	5	多い方5点、50%以上3点、50%未満1点
将来児童数	学区内20代人口	将来の児童見込み		144	3	208	5	多い方5点、50%以上3点、50%未満1点
学校の位置	通学区位置	統合後の通学区における位置			3		3	中心地5点、遠い方に向け3点、1点。同等は3点。
	生活の利便	地域での中心地		医院、郵便局	3	医院、郵便局	3	1km内に病院(医院)、図書館、市役所支所、郵便局
通学	通学総距離	5年後の通学総距離			3		5	総距離の少ない方から、5点、3点、1点
	通学の安全性	安全の確保		国道	4	県道	4	通学に国道・県道・河川沿いを利用する場合、△1点
校舎施設	校舎の老朽度	大規模改修がいつ必要になるか	改修20年 (国補助)	S58.12(RC)	3	S63.2(RC)	5	19年以内5点、20～39年3点、40年以上1点
	校舎の耐震性	耐震工事が必要か	S56法改正	新基準	5	新基準	5	耐震新基準建物5点、未耐震1点
	保有教室面積	統合後の教室の増築	6学級×74㎡ (国負担法)	1,115㎡	5	1,043㎡	5	基準以上5点、80%以内3点、80%未満1点
	校舎面積	統合後の教室の増築	2468㎡ (国負担法)	2,190㎡	3	2,144㎡	3	基準以上5点、80%以内3点、80%未満1点
体育館施設	体育館老朽度	大規模改修がいつ必要になるか	改修20年 (国補助)	S56、5(RC)	3	S63、3(S)	5	19年以内5点、20～39年3点、40年以上1点
	体育館面積	統合後面積は十分か	6学級894㎡ (国負担法)	694㎡	1	756㎡	3	基準以上5点、80%以内3点、80%未満1点
プール施設	プール老朽度	大規模改修がいつ必要になるか		S47、7	3	S47,3	3	19年以内5点、20～39年3点、40年以上1点
敷地条件	校地面積	増築等可能か		10,162㎡	1	17,596㎡	4	多い方5点、80%以上3点、80%未満1点、借用地△1点
	校庭面積	統合後面積は十分か	240人以下2400㎡	6,956㎡	5	8,427㎡	5	基準以上5点、80%以内3点、80%未満1点、借用地△1
	敷地形状	利便性		平坦地	5	傾斜地、別敷地	3	傾斜地、敷地分断の場合△1点
自然環境	環境条件	騒音、日照、空気等の環境			5		5	条件により減点
	災害対策	災害発生			5	がけ崩れ	1	指定なし5点、浸水区域3点、土石流・がけ崩れ1点
総合評価	その他評価項目				0		0	特有の評価項目
合計点					63		72	

I 教育費にかかる決算の状況(普通会計決算ベース)

1 総括 (単位:千円)

年度	歳出決算	うち教育費	割合	対前年
平成23年度	21,625,859	1,903,882	8.8%	-
平成24年度	25,417,393	1,727,292	6.8%	▲ 176,590
平成25年度	22,187,595	1,610,698	7.3%	▲ 116,594



2 教育費の内訳(H25)

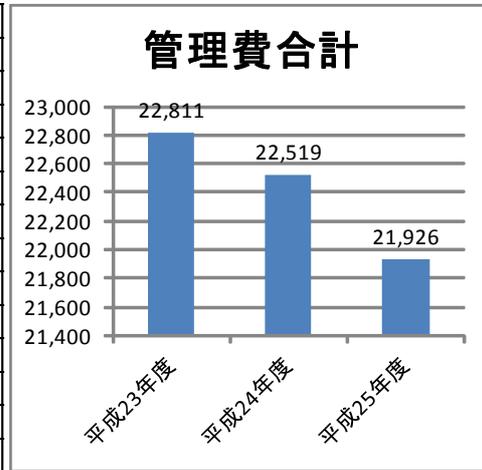
全体		1,610,698	割合
	教育総務費	299,018	18.6%
○	小学校費	268,613	16.7%
●	中学校費	194,402	12.1%
	社会教育費他	848,665	52.7%

3 小・中学校費の内訳(H25)

全体		463,015	割合	学校数・人数	1校あたり	1人あたり
	小学校普通建設費	142,538	30.8%	-	-	-
○	小学校維持管理費	126,075	27.2%	13校・1458人	9,698	86
	中学校普通建設費	116,339	25.1%	-	-	-
●	中学校維持管理費	78,063	16.9%	6校・689人	13,011	54

4 小学校管理費の状況(一般会計決算ベース)

学校名	25年度	24年度	23年度
吉田小	3,914	3,867	4,510
可愛小	1,766	1,873	1,918
郷野小	1,231	1,291	1,324
根野小	1,264	1,392	1,415
刈田小	1,299	1,382	1,449
美土里小	1,454	1,535	1,614
船佐小	2,225	2,191	2,177
来原小	1,119	1,106	1,125
川根小	853	894	923
甲立小	1,797	1,815	1,877
小田小	1,380	1,421	1,281
小田東小	1,429	1,478	1,336
向原小	2,195	2,274	1,862



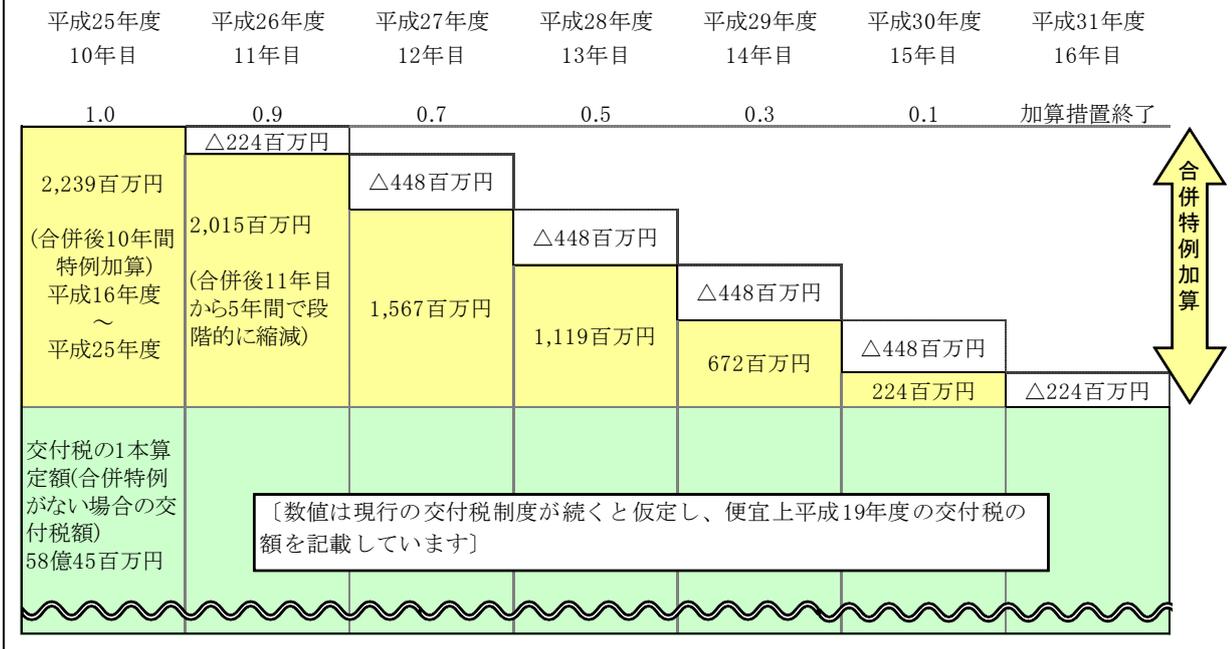
II 耐震補強・大規模改修工事、新設学校の建設費用の状況

(単位:千円)

01耐震補強・大規模改修工事の費用			02新設学校建設工事の費用			
財源:補助金1/2、1/3 起債(交付税措置あり)			財源:補助金1/2 起債(交付税措置あり)			
1.吉田中	校舎	367,185	(県内)			
2.向原中	校舎	135,318	1.壬生小学校	木造2階	1,010,000	165人
3.八千代中	校舎	76,485	2.豊平小学校	木造2階	880,000	132人
4.向原小	校舎	79,229	※校舎のみ			
5.甲田中	校舎	164,010	(県外)			
6.吉田小	校舎	532,980	1.潮来小学校	木造2階	930,000	263人
7.可愛小	屋内運動場	31,563	2.成川小学校	鉄骨造2階	508,700	75人
8.小田小	屋内運動場	52,489	3.潮来小学校	RC造2階	1,485,000	216人
9.小田東小	屋内運動場	40,577				

(1) 普通交付税の合併特例加算措置の終了について ※財政健全化計画抜粋

普通交付税は、合併後10年間は合併特例により旧六町が存在したと仮定して加算措置され、その後5年間で段階的に縮減され、16年目で加算措置が終了します。本市においては、平成25年度までは満額合併加算措置がありますが、現行の交付税制度が続くと仮定しても、平成26年度以降は、毎年4億5千万円程度減少し、平成31年度からは、現在の交付税と比較すると、22億4千万円も減少することになります。
今後これほどの額の歳入財源の確保は相当困難であると思われることから、歳出経費の更なる縮減は必定となります。



(2) 平成25年9月実施財政推計 ※平成26年度予算編成方針抜粋

市の人口減、普通交付税の合併特例加算の減を反映し、「安芸高田市総合計画2005」の平成25年度実施計画中の事業を実施するとしたとき、平成26年度から平成31年度までの財政推計の収支を合計すると、34億85百万円のマイナスとなりました。

(単位:百万円)

区分	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
歳入計	20,394	20,053	18,350	17,305	17,030	16,077	H26～H31 収支合計
歳出計	20,079	20,014	18,698	18,273	18,040	17,590	
収支	315	39	▲ 348	▲ 968	▲ 1,010	▲ 1,513	▲ 3,485

区分	町名	校区	名称	場所	運営時間			定数
					平日	土曜日	長期休暇	
児童館	八千代町	刈田小	刈田児童館	八千代町勝田1647	14:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	60
		根野小	根野児童館	八千代町上根1375	14:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	60
	向原町	向原小	向原児童館	向原町坂37-4	14:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	60
児童クラブ	吉田町	吉田小	イルカクラブ	吉田町吉田1970	14:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	70
			第2イルカクラブ	吉田町吉田866(吉田小学校校内)	14:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	40
		可愛小	にこにこクラブ	吉田町山手1165-3(可愛小学校校内)	14:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	50
		郷野小	郷野児童クラブ	吉田町上入江53-2	14:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	50
	美土里町	美土里小	めだか児童クラブ	美土里町本郷4535-2(美土里小学校校内)	14:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	65
			第2めだか児童クラブ	美土里町本郷4535-2(クラブハウス内)	14:00～18:30	めだか児童クラブと合同	8:00～18:30	35
	高宮町	船佐小	ふなさ児童クラブ	高宮町佐々部983-13(高宮人権会館内)	14:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	25
		来原小	くるはら児童クラブ	高宮町原田2267-1(くるはらコミュニティー内)	14:00～18:30	ふなさ児童クラブと合同	8:00～18:30	25
	甲田町	小田東小	小田東児童クラブ	甲田町高田原1458(甲田町人権会館内)	14:00～18:30	ひまわり児童クラブと合同	8:00～18:30	50
				小田東小学校内集会所(長期休暇のみ)			8:00～18:30	
		甲立小	ひまわり児童クラブ	甲田町上甲立387-2(シルバー人材センター内)	14:00～18:30	8:00～18:30	8:00～18:30	40
小田小	小田児童クラブ	甲田町上小原2017(小田小学校校内)	14:00～18:30	ひまわり児童クラブと合同	8:00～18:30	25		
放課後こども教室	高宮町	川根小	かわね放課後子ども教室	高宮町川根1973(エコミュージアム川根内)	15:30～18:30	8:30～18:30	8:30～18:30	26

八千代地区統合準備委員会

【総務部会】

番号	項目	担当部会
1	統合目標年月日	総務部会
2	統合校の位置	総務部会
3	学校名	総務部会
4	校章	総務部会
5	校旗	総務部会
6	校歌	総務部会
8	学校編成	総務部会
9	学校設備(教室)	総務部会
10	学校設備(特別教室等)	総務部会
11	学校設備(支援学級)	総務部会
12	職員室	総務部会
13	体育館	総務部会
14	学校プール	総務部会
15	運動場	総務部会
16	運動場の遊具	総務部会
17	駐車場	総務部会
22	制服	総務部会
23	名札	総務部会
24	体操服	総務部会
25	通学方法	総務部会
26	通学路	総務部会
27	通学路の整備	総務部会
28	登校班編成	総務部会
29	交通指導	総務部会
30	統合校からの通学児童	総務部会
31	統合校から通学の方法	総務部会
32	統合校バス通学のバス停	総務部会
33	同バス通学の練習	総務部会
34	遠距離通学助成	総務部会
35	遠距離通学確認	総務部会
36	放課後児童クラブ	総務部会
37	閉校となる学校の跡地活用	総務部会
38	閉校式	総務部会
39	閉校記念行事	総務部会
41	引越しに関すること	総務部会
42	開校式	総務部会
43	始業式	総務部会
44	入学式	総務部会
38件		

八千代地区統合準備委員会

【教育振興部会】

番号	項目	担当部会
7	校訓	教育振興部会
18	図書室	教育振興部会
19	学校図書	教育振興部会
20	学校備品	教育振興部会
21	消耗品	教育振興部会
45	学校経営方針	教育振興部会
46	学校教育目標	教育振興部会
47	カリキュラム	教育振興部会
48	地域交流事業	教育振興部会
49	特色ある教育活動	教育振興部会
50	教科書・指導書	教育振興部会
51	補助教材	教育振興部会
52	特別支援教育	教育振興部会
53	学校通信	教育振興部会
54	校務分掌	教育振興部会
55	事前交流計画	教育振興部会
56	職員加配	教育振興部会
57	学習補助員	教育振興部会
58	年間学校行事	教育振興部会
59	月行事	教育振興部会
60	週行事	教育振興部会
61	児童会活動	教育振興部会
62	修学旅行	教育振興部会
63	PTA組織	教育振興部会
64	PTA事前交流事業	教育振興部会
65	生活のきまり	教育振興部会
66	その他関係団体	教育振興部会
67	学校予算	教育振興部会
68	学校給食	教育振興部会
69	学校給食会計	教育振興部会
70	学校評議員	教育振興部会
31件		

番号	項目	担当部会
40	閉校誌等	学校史編纂部会
1件		